

TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2017(同事業推進委員会/洞爺湖温泉観光協会主催)が6月24日、25日の2日間にわたって、洞爺湖温泉街を主会場に開かれました。来場者は、過去最多の約6万人。

参加者は思い思いのキャラクターになりきり、洞爺湖などを背景にポーズを決めながら写真を撮りあっていました。コスプレパレードのほか、アニメなどのキャラクターを車体に装飾した痛車展示や人氣声優らによるトークショーなど様々なアトラクションで盛り上がりました。

釧路市から参加した女性は、「大勢のコスプレイヤーが集まっている雰囲気を楽しんでいる」と笑顔で話しました。



洞爺湖をバックに決めポーズ



各地から大集結した痛車

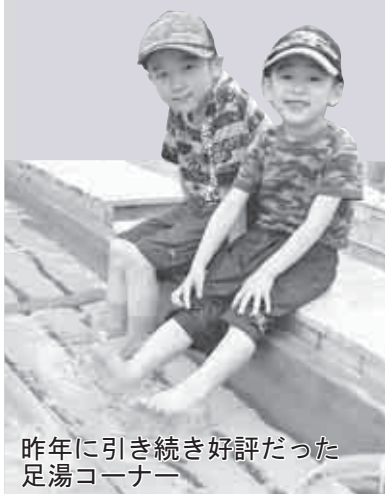


メイン通りでパレードするコスプレイヤー



会場を沸かせるDJダンサー

TOYAKO マンガ・アニメフェスタ 2017 & 第41回洞爺産業まつり



昨年に引き続き好評だった足湯コーナー



洞爺湖を眺めながら焼肉を囲むまつり客



野菜まきに殺到する来場者

第41回洞爺産業まつりが6月25日、洞爺中央公園で行われ、約7千人が訪れました。雨が降ったりやんだりするあいにくの天候でしたが、洞爺湖を眺めながら家族や仲間同士で炉を囲み、とうや湖和牛などを堪能していました。ステージでは、香川獅子舞やとうや湖踊る社中による演舞、浅井美歩スペシャルライブなども披露され、来場者を楽しませました。昨年に引き続き足湯も設置され、子どもたちに人気を博していました。毎年恒例の野菜まきでは、レタスやセルリー、ごぼうなど地場産野菜約1300袋を用意。カヌーから水際に野菜が投げ入れられ、参加者は歓声を上げながら袋を掴み取っていました。